

Pipe Organ Concert



湊 彩花

オルガンコンサート

～受け継がれるオルガン音楽の伝統と北ドイツオルガン楽派～

3.29 2025
| 土 |

14:00開演 (13:30開場)

会場

宗教法人

聖グレゴリオの家聖堂

(東京都東久留米市冰川台2丁目7-12)

入場料 2,000円 (全席自由)

共演

コラール歌唱
小泉 莉穂



協力 宗教法人 聖グレゴリオの家

Japan Association of
Organists
JAO

日本オルガニスト協会

お申込み <https://x.gd/25organform>

チケットは、上記のURL、または右記のQRコードのフォームよりお申し込みください。なお、席数に限りがございますので、お早目に申込みをお願いいたします。



お問合せ 一般社団法人 日本オルガニスト協会東日本支部事業担当
jao.east.higashi@gmail.com

Profile

湊 彩花 オルガン

東京藝術大学音楽学部オルガン専攻卒業。在学中に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞を受賞。同大学院修士課程修了。文部科学省官民協働留学支援制度トビタテ留学 Japan より奨学金を得て渡独。ドイツ国立リューベック音楽大学修士課程を満場一致の最高点で修了。現在同大学の教会音楽科に在籍。2026年3月に完全帰国を予定。これまでにオルガンを Arvid Gast、廣江理枝、廣野嗣雄、即興演奏を Johannes Unger、近藤岳、チェンバロを Pieter Jan Belder、通奏低音を 椎名雄一郎の各氏に師事。一般社団法人日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。日本ホーリネス教団池の上キリスト教会オルガニスト。

共演

小泉 莉穂 コラール歌唱

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。9歳から17歳まで八千代少年少女合唱団に在団。これまでに声楽を前田地香子氏、三縄みどり氏、高橋薫子氏に、バロック声楽を野々下由香里氏に師事。2021年度より東京混声合唱団レジデントメンバーに就任。現在、東京藝術大学大学院音楽研究科古楽研究分野バロック声楽に在籍。

Program

 ~受け継がれるオルガン音楽の伝統と北ドイツオルガン楽派~

ウィリアム・バード William Byrd (1540-1623)
ファンタジアニ短調 Fantasia d-Moll

ヤン・ピーテルスゾーン・スウェーリンク Jan Sweelinck (1562-1621)
わが青春はすでに過ぎ去り Mein Junges Leben hat ein End SwWV 324

フランツ・トゥンダー Franz Tunder (1614-1667)
プレリューディウムト短調 Praeludium g-Moll

サミュエル・シャイト Samuel Scheidt (1587-1653)
ベルガマスカ Bergamasca SSWV 560

ディートリヒ・ブクステフーデ Dieterich Buxtehude (1687-1707)
トッカータヘ長調 Toccata F-Dur BuxWV 156

ヨハン・セバスティアン・バッハ Johann Sebastian Bach (1685-1750)
《ライプツィヒ・コラール集》より
おお、罪なき神の子羊 O Lamm Gottes unschuldig BWV 656
《オルガン小曲集》より
キリスト、汝神の子羊 Christe, du Lamm Gottes BWV 619
イエスは十字架につけられ給いて Da Jesus an dem Kreuze stund BWV 621
われ悩みの極みにありて Wenn wir in höchsten Nöten sein BWV 641

プレリュードとフーガ ロ短調 Praeludium und Fuge h-Moll BWV 544



会場のご案内

聖グレゴリオの家聖堂

東京都東久留米市氷川台2丁目7-12

